

～お寄せいただいたご寄付の使途報告～
 「第2回赤い羽根 子どもと家族の緊急支援 全国キャンペーン」助成団体

1 はなぶさ学園（飯田市）

配分決定額 100,000円



地域安全戦隊シングルライダーによる
 コロナに負けるな！運動

【活動内容・成果】

「負けてたまるか」というタスキをしてオートバイに乗り国道153号線アップルロード（飯田市、高森町、松川町）を横断し市民、町民に対して勇気と元気を届けました。飯田市、高森町、松川町、豊丘村、中川村、阿智村の保育所の子ども達に6000個のお菓子と、交通安全バッチ500個、メッセージカード1200枚を配布しました。この活動がお菓子をただ配布して終わらないように、日を改めて交通安全、コロナから命を守る大切さを伝えにいくことになり、次に繋がる活動内容になりました。

【寄付者へのありがとうメッセージ】

私たちは、地域住民に対して命の大切さを伝えながら、学校では学べない教育を提供し、差別と格差のない社会を実現する為の人材を育成して、地域の教育・安全・福祉の向上と社会貢献意識の向上に寄与することを目的にさまざまな福祉活動を行っています。皆様のご寄付のおかげで、1200個配布する予定だったお菓子を6000個に増やし、多くの保育園児にお菓子を配り、併せて交通安全と命の大切さを伝えることができました。本当にありがとうございました。

2 信州こども食堂
 古里こどもカフェ(長野市)

配分決定額 100,000円



新型コロナの影響により
 子供達に安全な場所や食事を提供する活動

【活動内容・成果】

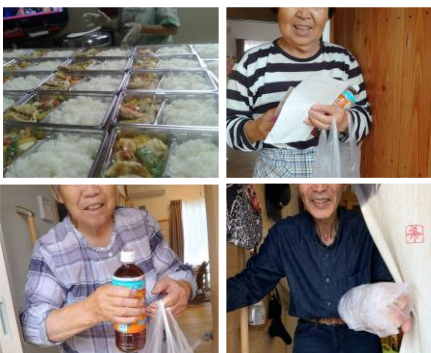
コロナの影響で学校、地域、町の行事が中止の中、台風19号の被災地でW被災に遭われた子どもと家族から「子ども食堂を再開してほしい」という声があり、被災地赤沼で子ども食堂を開催しました。予約制で少人数での子ども食堂、学習支援となりました。楽しみにしていた赤沼のお祭りも中止になりガッカリしていた子ども達やその家族に来ていただき、綿あめ、ポップコーン、かき氷など「お祭り気分」になれるものをふるまいました。

【寄付者へのありがとうメッセージ】

新型コロナウイルスの対策を盛り込んだ支援活動となりました。皆さまからいただいたご寄付により子ども食堂の運営に必要な食材や使い捨て食器等を購入することができました。子ども達は、「楽しいお祭り」「美味しい食事」を実施でき、心からの感謝を込めてのポーズで写真を撮りました。これからも「安心・安全」に心掛けて、コロナウイルスに負けないイベントを企画実施していきたいと思えます。貴重なお金をありがとうございました。（参加者・スタッフ一同）

3 めぐる食堂（長野市）

配分決定額 100,000円



めぐる食堂配食事業

【活動内容・成果】

令和元年台風第19号で被災し、コロナ禍の影響で一斉休校していた子どもがいる世帯、一人暮らし高齢者世帯、住居の調理器具が設備されておらずレトルト食品で食事をまかなっている世帯を対象に無料の配食活動を実施してきました。今回の配分金を活用して、協力団体と連携して孤立化が懸念される一人暮らしの高齢者や生活困窮世帯をさらに精査し、寄り合い場所への手づくり菓子の差し入れや食材の配給を行いました。

【寄付者へのありがとうメッセージ】

令和元年台風19号に被災して、仮設住宅に暮らす一人暮らしのご高齢の方々に直接訪問し、顔を合わせ、安否を伺いながら、手づくりのお食事やおやつをお渡しすることができました。皆様のご寄付があったからこそ、コロナ禍で孤立しがちな中、直接顔を合わせることで、元気を出していただくことができました。皆さまにお寄せいただいたご寄付は、食材費と食品梱包費に使用させていただきました。どうもありがとうございます。



長野県共同募金会

ホームページも見てね！！

